



開成中学校
校長

本年度4月より、松本市立開成中学校長に着任いたしました近藤達也です。



丸の内消防署
庄内出張所 所長

かみじょう たつき
上條 達月

私は、「これまで松本市内の勤務が多かったこともあります。スカイラインを登った先にある開成中学校へは、これまで何度も何度か来たことがあります。高台からの素晴らしい景色が強く印象に残っています。着任してまだ間もないわけですが、生徒たちは気持ちのよい

この度、4月1日付けで丸の内消防署庄内出張所長を拝命いたしました上條達用でござります。どうぞよろしくお願ひいたします。

庄内地区の皆様には、平素から消防行政に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

庄内出張所は、火災や災害時の迅速な対応はもちろんで

災害はいつ起るか分かりません。これからも庄内地区の皆様と連携して安心安全のために取り組んでまいりますとともに、より良い消防サービスが提供できるよう尽力いたしますので、小さなことでお気軽にご相談ください。引き続きご支援、協力をよろしくお願い申し上げます。

すが、地域の皆様への防災啓発活動として、火災予防に関する情報や、応急手当など、日常生活で役立つ情報を提供する」とも役割と考えております。

たちに関わってきていたみたい
ている地域の皆様、保護者の
皆様、先生方等のおかげだと
思っています。そんな開成中
学校で働けることに感謝して
います。

在し、庄内地区は自動車免許の講習で通つたことがあります。運転に精いっぽいであつたため、じつくり地区的様子を見る余裕はありませんでした。

この4月より並柳小学校で
お世話をっています。並柳
小学校教頭の金子恵介です。
公本市は学生の持つ1年間の



並柳小学校
教頭

庄内地区
令和7年5月1日現在人口
世帯数 7,368戸
男 7,207人
女 7,311人
合計 14,518人
発行 庄内地区公民館 (ゆめひろば庄内)
電話 24-1811
FAX 24-1812

様々な方々のご協力も必要だ
と思っています。今、校舎周辺の桜は満開です。学校目標を達成し、この桜のように生徒たちも素晴らしい花を咲かせられるように頑張って参りますので、今後とも、開成中学校をよろしくお願ひいたし

「尊重」 自分も人も大切にす
る、子どもたちの成長を支え
てまいりたいと考えています。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。

かりですが、地域の方々には朝の挨拶の活動、下校指導や給食指導、地域巡りの回率など様々な活動で大変お世話をなっています。今後も地域の皆様の協力を、よろしくなが

すが、皆様に気持ち良く述べ利
用頂ける様に勤めて参ります。
す。少しでもお役に立てれば
幸いです。これからどうぞ宜
しくお願いします。

庄内地区公民館
職員

ふりはた
みよこ
降幡 三世子

職員、地元の地域行事に参加してきました経験から地域活動の重要性を感じました。縁の下の力持ちとして、地域活動を支えられるように日々学んでいきます。



庄内地区公民館 職員



庄内地区公民館
主事



● 公民館活動の紹介
4月

防災・防犯への取り組み紹介

各町会 課題を明確にし、対策中。

出川町 町会

R7.5.1現在
世帯数:485
人口:943人



非常食は何食?

防犯活動ではかなり昔から年二回夏と冬に防犯パトロールを行っています。庄内交番のご協力を得て町内を実際に歩いてパトロールをしています。以前は防犯灯や道路状況の確認の他に自動車、自転車の施錠の確認の他に家の施錠確認も行っていましたが、家や自転車は事情を知らない人に怪しまれたり、自動車に関してはセキュリティシステムが動作して警報が鳴ったりと大変な状況になつてきましたのでそれは止めて、夜間に実際に歩いてみた状況で確認をしています。

防災に関しましては今年度は非常食1000食の購入を予定しています。昨年買入になつたのでこちらも買い替えを予定しています。



その他に出川公民館には10年以上前からAED、自動体外式除細動器を設置して非常の場合に備えています。備えても使えないといけませんので、AED講習会もおこなっています。それでもこれらを使う日が来ないことを祈るばかりです。

南新町 1丁目 町会

R7.5.1現在
世帯数:103
人口:173人



スペース不足

南新町1丁目は町会会員が55世帯と少なく、庄内地会として今現在十分な準備ができるとは考えていません。

防災用備品については、非常食・飲料水・災害用トイレ等ある程度の備えがあります。

防災用備品については、随时備品の補充、入替えを行っている他の車椅子・運搬具(組立式リヤカー)を公民館に配備してはあるものの、質・量共に今後充実させていかなければならぬと考えています。又、備品の保管場所である公民館敷地内に防災倉庫を設置するスペースが無く、現在はすべて建物内で保管している状態でありますため、別途スペースの確保も課題となっています。



防災訓練も年1回で行つてはいますが参加できる方も少なくなり今後「互助」が出来るのか不安な面もあるので、他の町会行事などを通じて町会員の連携を深めていければと考えています。

先にも述べたように当町会は高齢化が進んでおり、から現在の町会防災組織(各組主体、班割り)を見直し、令和7年度には新たに町内会員数も減少していること全体で対応する組織を再構築し、実効性のあるものとできるように取り組む予定としています。庄内地区の他町会の取り組みで参考とされています。庄内地区の町会の取り組みで参考とできるよう取り組む予定としています。庄内地区の町会として今現在十分な準備ができるとは考えていません。

館に配備してはあるものの、質・量共に今後充実させていかなければならぬと考えています。又、備品の保管場所である公民館敷地内に防災倉庫を設置するスペースが無く、現在はすべて建物内で保管している状態でありますため、別途スペースの確保も課題となっています。